

# 北信越地区高等学校PTA連合会研究大会（石川大会）

石川県高等学校PTA連合会

## 一 開会式

平成27年度北信越地区高P連研究大会は、7月9日(木)・10日(金)の2日間にわたって、「未来圏からの風をつかめ」多様化する新時代を生きるために」のテーマに、石川県立音楽堂を主会場として、北信越5県から1250名の参加者を迎えて盛大に開催され、勝崎悟会長を中心に200名のスタッフが運営にあたりました。

開会式で勝崎北信越地区高等学校PTA連合会会長は、「携帯電



話、スマートフォン等は、利用の仕方によっては危険をはらむツールになる懸念があるが、ただ危険だからといって排除するのではなく、正しい利用の仕方について検討していきたい。また、18歳以上に選挙権が与えられるのに合わせて、私たちPTA会員一人ひとりが子どもの道標なり、よりよい教育活動を支えていきたい。」と挨拶、続いて全国高等学校PTA連合会の金井修副会長も、「選挙権の拡大という風は、高校生、若者



だけでなく、私たち保護者や教師にも新たな時代、一段と進む多様性の時代を押し開ける風となって吹いている。このような風を感じつつ、研究、協議を進めていただければ幸いである。」と佐野全国高P連会長のメッセージを代読されました。北信越5県のPTA活動に功績のあった34名の表彰の後、竹中博康副知事、山野之義市長から来賓祝辞をいただきました。

## 二 歓迎アトラクション

開会式に引き続き行われた歓迎アトラクションでは、小松工業高校吹奏楽部が高校生らしい洗刺とした一糸乱れぬマーチング演奏で会場を盛り上げました。

## 三 分科会

高校教育・進路指導・生徒指導・家庭教育とPTAの関わりをテーマに石川県立音楽堂の3会場、金沢アートホール1会場の4分科会で北信越5県から合計20本の実践事例が報告されました。熱心な質疑応答のあと、県教委と校長協会の助言者から指導・助言がありました。

## 分科会発表校（石川県関係）

第1分科会「高校教育とPTA」  
大聖寺高校PTA「学校との関わりを深めるPTA活動」

第2分科会「進路指導とPTA」  
金沢北陵高校PTA「不撓不屈逆境にあっても立ち向かう」

第3分科会「生徒指導とPTA」  
志賀高校PTA「教員・生徒・保護者の『ふれあい』を大事にするPTA活動を目指して」

第4分科会「家庭教育とPTA」  
翠星高校PTA「地域や社会の変化とPTAの取り組み」家庭と学校の橋渡しをめざして」

## 四 教育懇談会

ANAクラウンプラザホテルでの教育懇談会には850名が参加しました。オープニングセレモニーでは横笛、箏、日本舞踊の華やかながらもしっとりとした舞台が参加者を引き付け、金沢の情緒を味わっていただきました。金戸清外志県教育次長が祝辞を述べ、新屋長二郎県高校長協会長の乾杯の後、加賀野菜をはじめとする地元食材を肴に大いに盛り上がりました。

## 五 記念講演

2日目は、『激動する世界情勢と日本のゆくえ』と題して、国際ジャーナリスト・キャスターで明治大学国際日本学部教授の蟹瀬誠一氏が豊かな経験に基づき、穏やかな語り口ながらも示唆に富んだ中身の濃いお話しをしていただきました。

## 六 閉会式

閉会式では、谷野啓吾金沢市立工業PTA副会長が大会宣言を読み上げ、拍手でもって承認されました。続いて次年度開催県の福井県に加藤貞信会長から挨拶があり、最後に勝崎会長の閉会挨拶で大会は無事に閉幕しました。



## 大会宣言

私たち北信越地区高等学校PTA連合会は、心豊かでたくましく主体的かつ創造的に生きる青少年の育成をめざして連携をとりながら活動に取り組んできました。



今日、グローバル化や情報化の進展などにより世界全体が急速に変化する中で、わが国においては少子高齢化に伴う人口の減少や過疎化の進行など過去に経験したことのない課題を抱え、将来を見通すことが難しい状況となっています。また、地域とのつながりの希薄化や、情報メディア等の急速な浸透により、現実と仮想現実との境界が極めて分かりにくいものとなるなど、子育てや家庭教育を支

える環境が大きく変化してきています。しかし、いつの時代にあっても、家庭は、子どもたちの健全な育ちの基盤であり、すべての教育の出発点です。

この春、北陸新幹線が開業しました。新たな人の流れが生まれ、大量の情報、文化、習慣、そして様々な価値観に触れる機会が増えます。子どもたちの夢や将来への可能性が膨らむ一方、何が必要なのか、何が大切なのかを見極める判断力を持つことが、これまで以上に重要になります。PTA、学校、地域社会、行政等が連携を密にし、未来を創っていく子どもたち一人ひとりが、それぞれの能力、個性を開花させ、人生を豊かにするとともに、自立し、最大限に能力を発揮しながら社会に参画・貢献していくよう支援のあり方を考えていく必要があります。

私たち北信越地区高等学校PTA連合会は、豊かな自然と薫り高い文化に包まれたここ石川の地で、2日間にわたって子どもたちと学校を取り巻く諸課題について討議を深めてきました。その成果を踏まえ、次のことをここに宣言します。

一、私たちは、急速に変化し様々な価値観が交錯する社会の中で、高い目標と強い向上心を持って社会に貢献できる子どもたちの育成に努めます。

一、私たちは、子どもたちが主体的に学び、自信と勇気を持って自らの未来を切り拓いていけるよう高等学校教育の支援に努めます。

一、私たちは、子どもたちの豊かな創造力と、他人を思いやる感性を育むことを願い、私たち自身も研鑽に努め、PTA活動の充実を図ります。

